

Press Release

平成 22 年 5 月 6 日

報道関係各位

大切なおかねのことを親子でたのしく学べる複合・体験型イベント

「金融教育フェスティバル」を全国 7 カ所で開催決定

～本年度は、高知・三重・鳥取・東京・北海道・岡山・千葉で実施～

金融広報中央委員会

金融広報中央委員会（事務局：日本銀行 情報サービス局内）は、金融の基礎をたのしく学べる体験型の複合イベントを、平成 22 年度中に全国 7 カ所で開催することを決定いたしました。

当委員会では、平成 17 年度以来、毎年度「金融教育フェスティバル」を東京で開催してまいりましたが、昨年度は、さらに多くの方々にご参加いただき、金融知識や金融教育に関心を高めていただけるよう、本イベント初の全国展開を実施しました。北は秋田から南は沖縄まで全国 10 カ所で、児童生徒・保護者、学校教育関係者など約 5,300 名の方にご参加いただきました。

6 年目となる本年度は、昨年度同様、講演会、子ども向けのお金に関する体験型学習プログラム、教員向けセミナー* など充実のプログラムで、大切なおかねのことを親子でたのしく学べるイベントとして、全国 7 カ所で展開してまいります。 *東京開催を除く。

講演会では、タレントのダニエル・カール氏、弁護士の住田裕子氏をはじめ、多重債務問題に詳しい宇都宮健児弁護士など、金融教育、金融知識に造詣の深い講師をお招きいたします。また、親子のためのお金の広場では、テレビや雑誌で人気の“豆しば”が、おかねの知識やおかねの大切さなど、「おかねのママ知識」を子どもたちにお伝えいたします。



さらに、昨年度まで東京会場限定であったプログラム、当委員会の関係・協力団体講師等による金融教育セミナーは、参加者の皆様からのご要望にお応えする形で、東京に加え札幌市、岡山市、千葉市の合計 4 カ所で実施いたします。

本年度も昨年度同様、多くの方々のご来場をお待ちしております。

■昨年度開催の様様（左・中央：中央銀行業務体験、右：カレー作りゲーム）



※昨年度「金融教育フェスティバル」開催の様様について詳しくは、「知るぽると」ホームページ「イベント情報」をご覧ください。 <http://www.shiruporuto.jp/event/2009/09fest/index.html>



金融広報中央委員会
(事務局 日本銀行情報サービス局内)

Press Release

【開催概要】

- ◇ 主催： 金融広報中央委員会、開催地の都道府県金融広報委員会（共催）ほか
- ◇ 参加対象： 一般、学校教育関係者、児童および保護者（参加費無料）
- ◇ 開催プログラム（予定）：
 - (1) 講演会 ※東京会場では、有識者数名によるパネルディスカッションを予定。
金融・経済に造詣の深い有識者を講師に迎え、金融知識ないし金融教育をテーマとする90分程度の講演会を行う。
 - (2) 教員のための金融教育セミナー ※東京会場を除く。
学校の先生方および教職を目指す大学生、大学院生を対象に、講話、実践事例紹介、参加型ワークショップ等を行う。
 - (3) 親子のためのお金の広場（小学生と保護者向け）
 - ・豆しばショー
 - ・参加型ゲーム（中央銀行業務の体験コーナー、カレー作りゲーム）
 - ・貯金箱作り*、クイズ、お金の歴史などを学ぶコーナー *未就学児も参加可。
 - (4) 協力団体講師等による金融教育セミナー <東京・北海道・岡山・千葉>
当委員会の関係・協力団体を中心に講師を依頼し、金融・経済・教育に関するセミナー（60分程度）を開催（東京20講座、北海道・岡山・千葉各4講座）。

その他、金融教育に関する資料を提供するコーナーを設置

◇ 開催予定：

日程	名称（仮称）	開催地
平成22年7月25日（日）	金融教育フェスティバル《高知》	高知県高知市
平成22年8月21日（土）	金融教育フェスティバル《三重》	三重県四日市市
平成22年10月9日（土）	金融教育フェスティバル《鳥取》	鳥取県米子市
平成22年11月6日（土）	金融教育フェスティバル《東京》	東京都江東区
平成22年11月20日（土）	金融教育フェスティバル《北海道》	北海道札幌市
平成22年12月23日（祝）	金融教育フェスティバル《岡山》	岡山県岡山市
平成23年1月8日（土）	金融教育フェスティバル《千葉》	千葉県千葉市

- それぞれ、開催の2カ月前をめどに参加申込受付サイトをオープン予定（金融教育フェスティバルホームページ <http://www.festival2010.jp/>）です。各回にご登場いただく講師のプロフィールなどのイベント詳細情報とあわせて、その都度ご案内してまいります。

■ 金融広報中央委員会について

金融広報中央委員会は、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と連携、協力し、「金融経済情報の提供」と「金融経済学習の支援」をいわば車の両輪として、中立・公正な立場から金融に関する幅広い広報活動を行っています。

【本件に関するお問い合わせ】

金融広報中央委員会事務局（日本銀行情報サービス局内） 金融教育プラザ 岡崎電子
電話 03-3277-2563 FAX 03-3510-1373